



平成22年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月6日

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所 東大
 コード番号 3950 URL <http://www.thepack.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中尾 吉計
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 織田 強 TEL 06(6972)1221
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日 配当支払開始予定日 平成22年9月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第2四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第2四半期	37,885	0.5	2,322	13.9	2,378	11.3	1,127	△7.2
21年12月期第2四半期	37,686	—	2,039	—	2,136	—	1,214	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第2四半期	56 67	—
21年12月期第2四半期	66 74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第2四半期	57,654	30,577	53.0	1,536 19
21年12月期	55,261	29,766	53.8	1,495 26

(参考) 自己資本 22年12月期第2四半期 30,560百万円 21年12月期 29,747百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	20 00	—	20 00	40 00
22年12月期	—	20 00	—	—	—
22年12月期(予想)	—	—	—	20 00	40 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	83,600	2.5	5,600	2.5	5,750	1.9	3,150	3.0	158.33	

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は【添付資料】P. 4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

22年12月期2Q	19,900,000株	21年12月期	19,900,000株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

22年12月期2Q	6,395株	21年12月期	5,417株
-----------	--------	---------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

22年12月期2Q	19,893,898株	21年12月期2Q	18,204,723株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	その他の情報	4
	(1) 重要な子会社の異動の概要	4
	(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
	(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3.	四半期連結財務諸表	5
	(1) 四半期連結貸借対照表	5
	(2) 四半期連結損益計算書	7
	【第2四半期連結累計期間】	7
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
	(4) 継続企業の前提に関する注記	11
	(5) セグメント情報	11
	(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4.	補足情報	13
	生産、受注及び販売の状況	13

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成22年1月1日から平成22年6月30日まで)におけるわが国経済は、一部の業種や企業においては業績に回復の兆しは見られるものの、所得環境・雇用情勢は依然厳しく、デフレ傾向や個人消費の低迷が続く、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、今年度のスローガンを「変革対応 勇往邁進」と定め、グループを挙げて、製品・サービスの開発、品質向上、販売強化、新市場開拓の施策を講じ、業務改革によるコスト削減に注力するなど、中長期的な経営方針を着実に実行して、業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は378億85百万円(前年同期比0.5%増加)、営業利益は23億22百万円(前年同期比13.9%増加)、経常利益は23億78百万円(前年同期比11.3%増加)、四半期純利益は投資有価証券評価損の計上により11億27百万円(前年同期比7.2%減少)となりました。

(紙加工品事業)

当第2四半期連結累計期間における売上高の57.4%を占めるこの部門では、紙袋(対連結売上高構成比29.9%)は、高級袋の売上減少率が鈍化し、平成21年4月より事業を開始した株式会社バックタケヤマの売上が貢献しました結果、紙袋の同上売上高は113億31百万円(前年同期比0.3%増加)となりました。

紙器(同上構成比13.4%)は、新規市場の開拓に努めましたが、同上売上高は50億91百万円(前年同期比4.0%減少)となりました。

段ボール(同上構成比11.8%)は、主要顧客である家電業界の需要が回復傾向にあるほか、積極的な営業活動の成果が結実しつつあり、同上売上高は44億59百万円(前年同期比12.6%増加)となりました。

印刷(同上構成比2.3%)の同上売上高は8億73百万円(前年同期比8.9%減少)となりました。

以上により、この部門の同上売上高は217億57百万円(前年同期比1.1%増加)、営業利益は14億62百万円(前年同期比7.9%増加)となりました。

(化成品事業)

当第2四半期連結累計期間における売上高の21.0%を占めるこの部門では、生産市場向け製品は4月から回復傾向にあるものの、レジ袋など流通業界向け製品の出荷が低調で、同上売上高は79億58百万円(前年同期比3.0%減少)、営業利益は6億47百万円(前年同期比19.6%増加)となりました。

(その他事業)

当第2四半期連結累計期間における売上高の21.6%を占めるこの部門では、PASシステムに係わる用度品の売上増加が繊維品の販売不振を補い、同上売上高は81億69百万円(前年同期比2.6%増加)、営業利益は6億73百万円(前年同期比11.4%増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ23億92百万円増加し、576億54百万円となりました。これは主に「現金及び預金」・「土地」の増加、「受取手形及び売掛金」の減少によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ15億81百万円増加し、270億76百万円となりました。これは主に「長期借入金」の増加、「支払手形及び買掛金」の減少によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ8億11百万円増加し、305億77百万円となりました。これは主に「利益剰余金」・「その他有価証券評価差額金」の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて26億38百万円増加し、87億39百万円となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少及び法人税等の支払額があった一方、売上債権の減少、税金等調整前四半期純利益等により35億74百万円の収入(前年同期は29億87百万円の収入)となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売買による純増減額及び有形固定資産の取得による支出等により32億49百万円の支出(前年同期は15億72百万円の支出)となりました。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払及び短期借入金の減少があった一方、長期借入による収入により23億11百万円の収入（前年同期は23百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社の属する業界におきましては、主力販売先である流通市場、生産市場における経費節減の傾向と個人消費の低迷は当面の間続くものと予想され、環境問題の影響や原油・原材料価格の変動への対応等とともに、厳しい経営環境が続くものと思われまます。

このような状況のなか、これまで行ってまいりました販売強化の諸施策が少しずつ結実し始めました結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループ売上高は僅かながら増収に転じ、今後も緩やかな回復基調で推移するものと予想しております。

今後は、CO2削減など環境面への配慮を含め、需要に的確に対応した設備投資を行うなど、お客様にご満足いただける製品・サービスの開発と品質向上に努め、グローバルな視野で市場開拓、事業の拡大を行い、業務改革による合理化を推進して一層の利益体質強化を図り、業績の向上に努める所存でございます。

なお、平成22年2月12日付で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

重要な該当事項はありません。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

表示方法の変更

(連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間では「給与及び手当」に含めて記載していた「役員報酬」について、当第2四半期連結累計期間より、より詳細な開示情報を提供するため別掲で表示しております。

なお、前第2四半期連結累計期間において「給与及び手当」に含まれていた「役員報酬」の金額は195百万円であります。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間では区分掲記しておりました「自己株式の取得による支出」は重要性が乏しいため、当第2四半期連結累計期間より財務活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の「その他」に含まれている「自己株式の取得による支出」は△1百万円であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,749	5,211
受取手形及び売掛金	15,960	21,199
有価証券	4,500	3,697
商品及び製品	4,748	4,368
仕掛品	440	430
原材料及び貯蔵品	535	530
繰延税金資産	202	229
その他	440	123
貸倒引当金	△37	△45
流動資産合計	35,539	35,745
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,805	3,935
機械装置及び運搬具(純額)	3,769	3,597
工具、器具及び備品(純額)	168	165
土地	7,553	5,639
建設仮勘定	3,092	2,275
有形固定資産合計	18,389	15,612
無形固定資産		
投資その他の資産	178	193
投資有価証券	1,956	1,987
繰延税金資産	1,002	1,088
その他	724	784
貸倒引当金	△136	△150
投資その他の資産合計	3,546	3,710
固定資産合計	22,114	19,516
資産合計	57,654	55,261

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,670	18,649
短期借入金	1,372	660
未払法人税等	985	1,341
賞与引当金	170	165
役員賞与引当金	13	27
その他	4,202	1,966
流動負債合計	22,415	22,810
固定負債		
長期借入金	1,998	—
退職給付引当金	2,427	2,429
役員退職慰労引当金	—	243
その他	236	12
固定負債合計	4,661	2,685
負債合計	27,076	25,495
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	3,165	3,165
利益剰余金	25,143	24,413
自己株式	△5	△4
株主資本合計	30,856	30,128
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	87	6
繰延ヘッジ損益	△1	△0
為替換算調整勘定	△383	△387
評価・換算差額等合計	△296	△380
少数株主持分	17	18
純資産合計	30,577	29,766
負債純資産合計	57,654	55,261

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
売上高	37,686	37,885
売上原価	29,067	28,963
売上総利益	8,618	8,921
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	1,621	1,649
給料及び手当	2,133	1,954
役員報酬	—	186
貸倒引当金繰入額	25	7
賞与引当金繰入額	98	96
役員賞与引当金繰入額	14	13
退職給付費用	189	185
役員退職慰労引当金繰入額	23	8
減価償却費	189	166
賃借料	1,165	1,172
その他	1,117	1,157
販売費及び一般管理費合計	6,579	6,598
営業利益	2,039	2,322
営業外収益		
受取利息	38	39
受取配当金	27	35
受取保険金	16	16
その他	30	29
営業外収益合計	113	120
営業外費用		
支払利息	8	7
売上債権売却損	4	3
貸倒引当金繰入額	—	25
資金調達費用	—	23
その他	2	4
営業外費用合計	16	65
経常利益	2,136	2,378
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2	7
固定資産売却益	21	—
投資有価証券売却益	—	16
特別利益合計	23	23
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	8	2
投資有価証券売却損	—	12
投資有価証券評価損	7	243
特別損失合計	17	259
税金等調整前四半期純利益	2,142	2,142

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
法人税、住民税及び事業税	873	979
法人税等調整額	56	36
法人税等合計	929	1,015
少数株主損失(△)	△1	△1
四半期純利益	1,214	1,127

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,142	2,142
減価償却費	646	633
のれん償却額	12	9
貸倒引当金の増減額（△は減少）	21	△22
賞与引当金の増減額（△は減少）	2	5
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△10	△14
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△40	△1
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△70	△243
受取利息及び受取配当金	△66	△74
支払利息	8	7
固定資産売却損益（△は益）	△20	—
固定資産除却損	8	2
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△3
投資有価証券評価損益（△は益）	7	243
売上債権の増減額（△は増加）	6,861	5,233
たな卸資産の増減額（△は増加）	△103	△394
仕入債務の増減額（△は減少）	△5,519	△2,973
その他	460	271
小計	4,341	4,820
利息及び配当金の受取額	65	91
利息の支払額	△8	△7
法人税等の支払額	△1,410	△1,329
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,987	3,574
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,799	△6,112
有価証券の売却による収入	1,800	4,410
貸付けによる支出	△97	△57
貸付金の回収による収入	145	51
有形固定資産の取得による支出	△983	△1,458
有形固定資産の売却による収入	31	—
無形固定資産の取得による支出	△11	△14
投資有価証券の取得による支出	△17	△122
投資有価証券の売却による収入	—	71
営業譲受による支出	△605	—
その他	△33	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,572	△3,249

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	465	△260
長期借入れによる収入	—	3,000
長期借入金の返済による支出	△75	△30
配当金の支払額	△366	△397
自己株式の取得による支出	△0	—
その他	—	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	23	2,311
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,445	2,638
現金及び現金同等物の期首残高	4,700	6,101
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,145	8,739

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)

	紙加工品 事業 (百万円)	化成品 事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	21,520	8,202	7,964	37,686	—	37,686
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	21,520	8,202	7,964	37,686	—	37,686
営業費用	20,164	7,660	7,359	35,184	463	35,647
営業利益	1,355	541	604	2,502	(463)	2,039

(注) 1 事業区分は、製品の種類により区分しております。

- 2 各事業の主な製品 紙加工品事業・・・紙袋、紙器、段ボール箱、段ボール、洋服箱、印刷
化成品事業・・・・・・ポリ袋、テラーバッグ
その他事業・・・・・・繊維品、その他雑貨

3 会計処理基準に関する事項の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準の適用)

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、主として総平均法による低価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益は紙加工品事業が33百万円、化成品事業が8百万円、その他事業が11百万円それぞれ減少しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)

	紙加工品 事業 (百万円)	化成品 事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	21,757	7,958	8,169	37,885	—	37,885
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	21,757	7,958	8,169	37,885	—	37,885
営業費用	20,294	7,311	7,495	35,101	461	35,562
営業利益	1,462	647	673	2,784	(461)	2,322

(注) 1 事業区分は、製品の種類により区分しております。

- 2 各事業の主な製品 紙加工品事業・・・紙袋、紙器、段ボール箱、段ボール、洋服箱、印刷
化成品事業・・・・・・ポリ袋、テラーバッグ
その他事業・・・・・・繊維品、その他雑貨

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が、90%を超えているため、その記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が、90%を超えているため、その記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、その記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、その記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

セグメント別の状況

(1) 生産実績

(単位：百万円)

期別 セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)	
	生産高	構成比	生産高	構成比
		%		%
紙加工品事業	9,511	88.7	9,374	88.1
化成品事業	1,068	9.9	1,092	10.3
その他事業	151	1.4	176	1.6
合計	10,731	100.0	10,643	100.0

- (注) 1 金額は製造原価で計算しております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

(単位：百万円)

期別 セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)				当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)			
	受注高	構成比	受注残高	構成比	受注高	構成比	受注残高	構成比
		%		%		%		%
紙加工品事業	21,412	70.2	1,830	60.2	20,907	69.1	1,969	57.3
化成品事業	7,923	25.9	688	22.6	8,095	26.8	864	25.2
その他事業	1,191	3.9	521	17.2	1,255	4.1	599	17.5
合計	30,528	100.0	3,040	100.0	30,258	100.0	3,433	100.0

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2 その他事業の一部は受注生産を行っておりません。

(3) 販売実績

(単位：百万円)

期別 セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)	
	売上高	構成比	売上高	構成比
		%		%
紙加工品事業	21,520	57.1	21,757	57.4
化成品事業	8,202	21.8	7,958	21.0
その他事業	7,964	21.1	8,169	21.6
合計	37,686	100.0	37,885	100.0

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

品種別の状況

(1)生産実績

(単位：百万円)

セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)	
	生産高	構成比	生産高	構成比
		%		%
紙袋	4,890	45.6	5,034	47.3
紙器	2,121	19.8	1,880	17.7
段ボール	1,651	15.4	1,751	16.5
印刷	848	7.9	707	6.6
ポリ袋	1,068	9.9	1,092	10.3
その他	151	1.4	176	1.6
合計	10,731	100.0	10,643	100.0

- (注) 1 金額は製造原価で計算しております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2)受注実績

(単位：百万円)

セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)				当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)			
	受注高	構成比	受注残	構成比	受注高	構成比	受注残	構成比
		%		%		%		%
紙袋	11,251	36.9	850	28.0	10,428	34.4	947	27.6
紙器	5,263	17.2	744	24.5	5,139	17.0	790	23.0
段ボール	3,957	13.0	187	6.2	4,474	14.8	191	5.6
印刷	940	3.1	47	1.5	864	2.9	39	1.1
ポリ袋	7,923	25.9	688	22.6	8,095	26.8	864	25.2
その他	1,191	3.9	521	17.2	1,255	4.1	599	17.5
合計	30,528	100.0	3,040	100.0	30,258	100.0	3,433	100.0

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2 その他事業の一部は受注生産を行っておりません。

(3)販売実績

(単位：百万円)

セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)	
	売上高	構成比	売上高	構成比
		%		%
紙袋	11,296	30.0	11,331	29.9
紙器	5,304	14.1	5,091	13.4
段ボール	3,960	10.5	4,459	11.8
印刷	959	2.5	873	2.3
ポリ袋	8,202	21.8	7,958	21.0
その他	7,964	21.1	8,169	21.6
合計	37,686	100.0	37,885	100.0

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以上